



としょかんひろば

本と出会い、人と出会い、仲間が生まれる図書館 2020年7月 第230号

Books are for all 東近江市立永源寺・愛東・湖東図書館

** 図書館カレンダー **

■はお休み（第4金曜日は原則整理休館日）

永源寺
愛東

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

湖東

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					



永源寺ものづくり展
～7月12日 17時まで 永源寺図書館



** 映画会 ** 7月より再開します

<永源寺図書館>

7月25日(土) 14:00～16:45 「大脱走」

<湖東図書館>

7月11日(土) 14:00～16:20 「ロミオとジュリエット」

** ごぞんじですか **

インターネットで、図書館の資料を検索したり
本や雑誌のバックナンバーを予約することができます。
右の QR コードから、図書館ホームページにアクセス
してみてください。

※予約には図書館で発行するパスワードが必要です

各館の開館時間・連絡先

永源寺図書館 開館：10時～18時
tel:0748-27-8050 IP:050-5801-8050
fax:0748-27-8090

愛東図書館 開館：9時～17時
tel:0749-46-2266 IP:050-5801-2266

湖東図書館 開館：10時～18時
(木曜日のみ 20時まで)
tel:0749-45-2300 IP:050-5801-2300
fax:0749-45-3343

図書館ホームページ→



あたらしくはいった本（永源寺・湖東・愛東図書館に入った主なものを紹介します）

くらし・健康

京阪神・名古屋からの週末小さな旅

もっとお得にきっぷを買うアドバイス50

ゼロからわかる細胞と人体

みんなある！相談しづらい受診しづらい体のお悩み！

看護の現場ですぐに役立つがん薬物療法ケア

からだをいたわる命のごはん

読本本格焼酎。

蜂谷 あす美／著

田中 圭一／画

中別府 多美得／著

高遠 智子／著

昭文社

天夢人

ニュートンプレス

辰巳出版

秀和システム

祥伝社

プレジデント社

『育ちすぎたタケノコでメンマを作ってみた。』 玉置標本/著 家の光協会

「ゴマってどんな姿の植物なんだろう。」著者は興味のおもむくままに、プランターにゴマを植えてみます。ゴマはすくすくと育ち、実がなって……、さてどのタイミングで収穫するんだろ？それに、収穫したゴマにはちいさいゴミもたくさん！おまけにイモムシのフンまでもが！これをピンセットでもくもくと取り除き……(笑)。他にもザーサイや葛餅など、育てて食べる、採って食べるをユーモアに富んだ文章と写真で、追体験させてもらえます。知識を得るだけが目的なら、ネットで調べれば一瞬です。でも、時間をかけて実体験し、試行錯誤したことは心に残ります。いわば自由研究の大人版ですが、子どもと一緒に読んでも楽しそう。



ワーマン女子着こなし帖

自分の機嫌は「家事」でとる

型紙いらすの浴衣リメイク

スタンダードなメンズ服

花柄布を楽しむパッチワークキルトとバッグ

伝説の家政婦志麻さんがうちに来た！

旬を楽しむおとなの献立12カ月

毎日おいしい！鶏むね肉レシピ

思わず見とれるゼリースイーツ

主婦の友社／編

松下 純子／著

円座 佳代／著

タサン 志麻／著

小平 泰子／著

牛尾 理恵／著

大越 郷子／著

宝島社

主婦の友社

河出書房新社

ブティック社

日本ヴォーグ社

世界文化社

京阪神Lマガジン

学研プラス

誠文堂新光社

社会・教育・福祉

異なる声に耳を澄ませる

スピノザよく生きるための哲学

鴻上尚史のもっとほがらか人生相談

変貌する古事記・日本書紀

女帝小池百合子

新型コロナ19氏の意見

この不寛容の時代に

東京大学教養学部／編

フレデリック・ルノワール／著

鴻上 尚史／著

及川 智早／著

石井 妙子／著

農山漁村文化協会／編

佐藤 優／著

白水社

ポプラ社

朝日新聞出版

筑摩書房

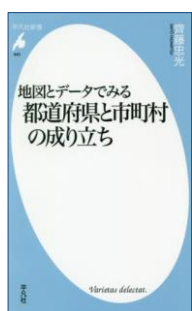
文藝春秋

農山漁村文化協会

新潮社

『地図とデータでみる都道府県と市町村の成り立ち』 齊藤忠光/著 平凡社

現在、日本の行政区画は都道府県と市町村から成り立っています。平成の大合併により滋賀県でも多くの市町村が合併し、その中で東近江市が誕生したのは記憶に新しいところですが、江戸時代以前の滋賀県は「近江国(おうみのくに)」と呼ばれていました。「国」は、律令時代(奈良時代)の国郡制度によって定められた行政区画で、時代が下って、江戸時代には郡と村が確定し、江戸幕府は国、郡、町村の三層構造として国内を支配しました。さらに、明治時代の廃藩置県と市制町村制により地方編制が行われていきます。そうした行政区画の変遷をふんだんな地図とデータによって読み解きます。



有権者って誰？
白人ナショナリズム
「郵便局」が破綻する
ルポ技能実習生
還暦からの底力
高齢者と家族のための暮らしを守る制度とサービス
疑問だらけの幼保無償化
ふきげんな子どもの育て方
蓼食う人々

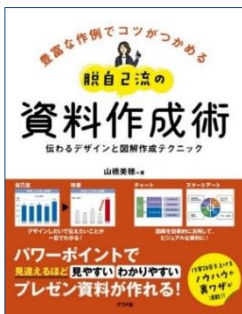
藪野 祐三／著 岩波書店
渡辺 靖／著 中央公論新社
荻原 博子／著 朝日新聞出版
澤田 晃宏／著 筑摩書房
出口 治明／著 講談社
鈴木 四季／著 技術評論社
前屋 毅／著 扶桑社
湯汲 英史／著 岩崎書店
遠藤 ケイ／著 山と溪谷社

自然・ビジネス・産業

高次脳機能障害のある方と働くための教科書
図解新型コロナウイルス職場の対策マニュアル
現場力
良い製品開発
トコトンやさしい冷凍空調技術の本
動画クリエイター養成講座
ジャパネットの経営
JA職員のための農業法人支援ハンドブック
農家が教える草刈り草取りのコツと裏ワザ
図解よくわかるナン栽培

石井 京子／(他)著 日本法令
亀田 高志／著 エクスナレッジ
光山 博敏／著 筑摩書房
三木 博幸／著 日本経済新聞出版社
日本冷凍空調学会／編著 日刊工業新聞社
月足 直人／著 ソーテック社
高田 旭人／著 日経BP社
JAグループ中小企業診断士会／編著 経済法令研究会
農山漁村文化協会
川瀬 信三／著 創森社

『 脱自己流の資料作成術 豊富な作例でコツがつかめる 』 山橋美穂/著 ナツメ社



「パソコンで資料をつくる」とき、気を付けていることはありますか？
研修を担当するときや自社の商品について説明するときなど、最近は「パワーポイントを使って発表する」機会が増えています。おずおずとソフトを開いて、伝えるべきことを文章で全部載せて……では、見やすく理解しやすいスライドにはなりません。重要なところを的確に強調し、余白を活かした美しいスタイルに仕上げる必要があります。また、聞き手に見せて説明するための資料と、持ち帰って読んで理解してもらうための資料でも、押さえるべきポイントは異なります。主にパワーポイントを中心に、資料作成のコツを改善前・改善後のかたちで解説する本書。流し読みするだけでも、レイアウトのコツがつかめてきそうです。

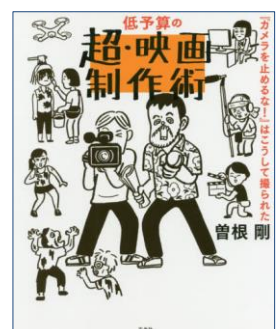
「量子化学」のことが一冊でまるごとわかる
見えない絶景
知っておきたい日本の絶滅危惧植物図鑑
ツキノワグマのすべて

齋藤 勝裕／著 ベレ出版
藤岡 換太郎／著 講談社
長澤 淳一／著 大阪・創元社
小池 伸介／著 文一総合出版

芸術・趣味

『 低予算の超・映画制作術 「カメラを止めるな！」はこうして撮られた 』 曾根剛/著 玄光社

2年前、日本中を沸かせた映画「カメラを止めるな！」。そのカメラマンを務めた著者が、映画の舞台裏を明かすとともに、低予算での映画の作り方をレクチャーしています。あのシーンの裏にはこんな秘密が？ と驚くようなエピソードが満載。監督の上田慎一郎さんは滋賀県出身で、滋賀からヒッチハイクで上京したそう。失敗ばかりで社会不適合者と言われた監督が、好きな映画を楽しんで作ることで大成功したというサクセスストーリーにもわくわくします。ネタバレ必至なので、まだ映画をご覧になっておられない方は、ぜひ映画の後でお読みください。



艦船モデル超絶製作テクニック
わたしの野草日記
もっと知りたいバウハウス
熊谷守一わたしはわたし
動物を描こう

大淵 克／著
河内 恵子／著
杉田 佳穂／著
熊谷 守一／著
内藤 貞夫／著

ホビージャパン
柘の葉書房
東京美術
求龍堂
玄光社

ことば・文学・小説

新・時代小説が書きたい！
百田尚樹をぜんぶ読む
誰も気づかなかった
鶴屋南北

鈴木 輝一郎／著
杉田 俊介／著
長田 弘／著
古井戸 秀夫／著

河出書房新社
集英社
みすず書房
吉川弘文館

『おぼって誰？ アメリカの見知らぬ伯母から遺産相続するまで』 上原司／著 文芸社

「お前の伯母さんやけどな」——父が亡くなって半年後、叔父からかかってきた思いがけない電話。アメリカに住んでいる父の姉が亡くなり、親戚たちで遺産を相続しなければならない、というのです。そもそも、父に実の姉？ そんな話、一度も聞いたことがない！ 著者は狐につままれたような気持ちで、海外からの遺産相続という大変なミッションを託されます。存在すら知らなかった伯母の足跡を辿り、5年にわたり日米を行き来した手続きの日々は、無償の善意で協力してくれる人々に支えられました。伯母の隣人たちとのエピソードに心温まり、ニュースで見るアメリカとは違う、古き良きアメリカが今もなお、残っていることがわかります。写真で見る伯母、千恵子さんの瑞々しい笑顔が心に残ります。

著者：上原司さんは東近江市（湖東地域）在住です



『読書嫌いのための図書室案内』本を読むことは、現実立ち向かう術のひとつ。

『湯けむり食事処ヒソップ亭』温泉旅館の食事処には、わけあり料理人とわけありの客

『濱地健三郎の幽^{かぐれ}たる事件簿』推理力と幽霊を視る力を持つ探偵、シリーズ第2弾

『うめももさくら』手取り十数万の給料で、シングルマザー。誰にも助けを求められず

『さよなら願いごと』子どもたちがそれぞれの謎を追いかけた、ある夏休みの物語

『結婚させる家』婚活界のカリスマ相談員による発案は、邸宅でのプレ夫婦暮らし

『任侠シネマ』マル暴に監視されながら、存続危機の映画館を守れ！ シリーズ第5弾

『新酒番船』酒蔵の蔵人見習いになった若者の胸にあるのは、大海原と船だった

『スーベニア』ひとりで気軽に生きるか、ひとと生きるか。大人になれない私たちの物語

『暗鬼夜行』学校代表の読書感想文に盗作疑惑。教室に渦巻いた疑惑はやがて職員室へ

『たかが殺人じゃないか』昭和24年、高校の推理小説研究会。プチ修学旅行で事件が

『銀花の蔵』座敷童のうわさがある醤油蔵。過去と対峙しながら少女は自分の道を歩む

『逃亡者』第二次大戦下、ある作戦を不穏な成功に導いたトランペットを隠し持つ男

『少年と犬』傷つき、悩み、惑う人々のそばにいる犬たちを描く連作短編。直木賞候補作

『〈あの絵〉のまえで』どこかの街の美術館で、今日も小さな奇跡が起こっている

『侵略者』^{アグレッション}航空自衛隊が、訓練中何者かに襲われた。目を覚ました隊員がいたのは……

『江戸の夢びらき』元禄の狂乱が生んだ荒事の開祖・初代市川團十郎、空前の一代記

『カケラ』少女を死に向かわせたのは、美しくなりたいという気持ちだったのか

『きたきた捕物帖』北一と喜多次、二人の岡っ引き「きたさん」と、怪異と人情と謎とき

『永遠の夏をあとに』神隠しの経験を持つ少年と、謎めいた少女。ふたりの夏休み

『きものが着たい』その人なりに着ればいい。着物生活を後押ししてくれるエッセイ

『ホハレ峠 ダムに沈んだ徳山村百年の軌跡』山の最奥の集落で、命をつないだ人々

『空腹ねずみと満腹ねずみ』上・下 15万人の難民がドイツに押し寄せたら

ティムール・ヴェルメシュ／著 河出書房新社

青谷 真未／著 早川書房
秋川 滝美／著 講談社
有栖川 有栖／著 KADOKAWA
石田 香織／著 朝日新聞出版
大崎 梢／著 光文社
桂 望実／著 光文社
今野 敏／著 中央公論新社
佐伯 泰英／著 光文社
しまお まほ／著 文藝春秋
月村 了衛／著 毎日新聞出版
辻 真先／著 東京創元社
遠田 潤子／著 新潮社
中村 文則／著 幻冬舎
馳 星周／著 文藝春秋
原田 マハ／著 幻冬舎
福田 和代／著 光文社
松井 今朝子／著 文藝春秋
湊 かなえ／著 集英社
宮部 みゆき／著 PHP研究所
雪乃 紗衣／著 東京創元社
群 ようこ／著 KADOKAWA
大西 暢夫／写真 彩流社

ほかの図書館で所蔵している本や貸出中の本には、予約ができます。くわしくはもよりの図書館へおたずねください。